

公益社団法人 日本材料学会
腐食防食部門委員会 第 326 回例会

日 時：201 年 3 月 19 日（火） 13:00～17:00
場 所：大阪科学技術センター701 号室（[http:// www.ostec.or.jp](http://www.ostec.or.jp)）
〒550-0004 大阪市西区靱本町 1 丁目 8 番 4 号
（地下鉄御堂筋線本町駅 2 番出口より西へ徒歩 8 分，
地下鉄四つ橋線本町駅 28 番出口より北へ徒歩 5 分）

主題「現場でできる腐食関連計測技術」

高経年化しつつある橋梁等のインフラ構造物やプラント設備などの劣化を現場にて計測・診断して保守・補強・更新に反映させていくことは、安全の確保と設備の長期にわたる維持・管理のために重要である。また、腐食トラブルに対する原因究明と効果的な対策立案のためにも現場計測は不可欠である。そこで、本例会ではインフラ構造物やプラント設備などを対象とする、現場でできる腐食関連計測技術に関する先端技術を紹介いただき、腐食評価の適切な活用に向けて議論を深めたい。さらに、本例会では、各講演者には特にお願いして会場にて機器のデモンストレーションも実施して頂くことにした。

— プログラム —

Business Meeting	13:00～13:20
(司会 篠田吉央 (株)ナカボーテック)	
1. ポータブルラマン顕微鏡 (仮題)	13:20～13:55 羽村陽平 (株)島津テクノリサーチ
2. ポータブル塗膜検査用 EIS (仮題)	13:55～14:30 松田英樹 関西ペイント(株)
休 憩	14:30～14:40
(司会 西川明伸 大阪ガス(株))	
3. ハンドヘルド蛍光 X 線装置 (仮題)	14:40～15:15 野上太郎 (株)リガク
4. ポータブル X 線回折装置 (仮題)	15:15～15:50 永田 渉 オリパス(株)
5. 各機器のデモンストレーション	15:50～17:00

(協賛予定) 化学工学会, 火力原子力発電技術協会, 近畿化学協会, 空気調和・衛生工学会, 軽金属学会, 高圧ガス保安協会, 色材協会, 自動車技術会, ステンレス協会, 石油学会, 電気化学会, 土木学会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本原子力学会, 日本建築学会, 日本高圧力技術協会, 日本船舶海洋工学会, 日本塑性加工学会, 日本チタン協会, 日本鉄鋼協会, 日本防錆技術協会, 日本非破壊検査協会, 表面真空学会, 日本分析化学会, 日本ボイラ協会, 日本保全学会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本冷凍空調学会, 日本溶射協会, 日本表面技術協会, 腐食防食学会, 溶接学会

腐食防食部門委員会委員以外の方には、参加費（資料代を含む）を戴きます。

日本材料学会および協賛学協会会員：5,000 円，その他非会員：10,000 円。

【申込先】〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101 公益社団法人 日本材料学会

TEL：075-761-5321, FAX：075-761-5325, E-mail：jimu@jsms.jp